

ちょううま・中学生男女別・マッチ練ガイド

スポーツマンシップ・やって欲しい事・ペナルティ

「セルジャッジ 5 原則」に則って試合進行をしてください。自分のジャッジだけが正しく、相手は嘘をついているという立場でクレームを付けたりしてはいけません。自分のジャッジを尊重してほしい。相手のジャッジも尊重しなくてはなりません。スポーツマンシップに則って進行ができない方は、途中退場（返金なし）や次回以降のエントリーができません。スポーツマンシップはあいまいですが、対戦相手・審判役員・会場・テニスルールをリスペクトした考えや行動です。

集合と初戦

「ちょううま」は20名（男女各10名）でのマッチ練習会で、使用コートは6面です。お1人5試合以上を目標にしています。休憩なしで試合が続く場合があります。9：00から1巡目6試合、9：40頃から順次2巡目を行います。説明なしで試合が出来る様にこのガイドを良く理解してください。

8：50集合で受付した順に組合せを作ります。1巡目の6試合は組合せが決まりしだい、試合を始めます。7試合目以降は2巡目になります。事前に2巡目スタートをご希望の方（8名まで可）は、9：30集合で大丈夫です（事前にチャットでご連絡ください）。

受付

受付時におつりが必要ないように参加費4000円をお支払ください。受付時に対戦・使用コート・試合順が決まります。準備出来しだい試合を始めます。

試合方法（やや本格的です。タイブレーク・セルフジャッジができること）

ノーアドバンテージ方式 1 セットマッチ。6-6の時タイブレーク。接戦の時、7-5や7-6で終了します。試合前の練習は全試合サービス4本（右2本・左2本）です。

原則としてJTAのルールブックに従います。

初戦が終わって

2戦目以降は、原則として試合が終わって本部に来た順に、本部で男女別の組合せと順番を決めます。作成した組合せと順番に従い、コートが空きしだい試合を行います。待ち時間が長い方は、本部の進行に誤りがあるかも知れませんが、本部の進行表に名前の漏れがないかを随時ご確認やお問い合わせください。

分散集合のため試合前の「選手ミーティング」は行いません。このガイドを読んで、セルフジャッジで進行してください。「セルフジャッジ 5 原則」を参照のこと。

（例）A選手とB選手の対戦が「A選手 6-4 B選手」が終わったら、両選手は急いで本部に結果報告をします。原則として次の対戦は対戦表に、勝者A選手を先に記入し、同じ対戦にならない様に、敗者B選手は1～3試合後ろの対戦に記入します。そして、なるべく勝敗数が近い選手同士の対戦になるように考慮します。

前の試合時間が短い選手より、試合時間が長い選手の順番が後ろになります。長い試合が沢山ある選手は試合数が少ないかも知れません。

対戦について

本部の対戦表を見て同じ選手と2回目の対戦が組まれている時は、対戦を調整しますので本部に伝えてください。

組合せ作成時、それまでの勝敗数を参考にします。

試合ボール

2面毎にニューボールの入ったカゴを1ヶ置いてあります。始めはニューボールを使用し、途中からはセットボールの中から見た目の良いボールを選択し、試合に使用します。試合終了後、ボールをカゴに戻し勝者が結果報告をします。勝者敗者とも急いで本部に戻って次試合の対戦を申し込んでください。

その他

各コートの最後の試合の方はブラシ掛けにご協力をお願いします。その際、スコアカードは外さずにそのまま残してください。

試合途中でも15：30で終了です。

1勝につきチロルチョコ1個を用意してあります。希望者はお申し出ください。5勝なら5個！